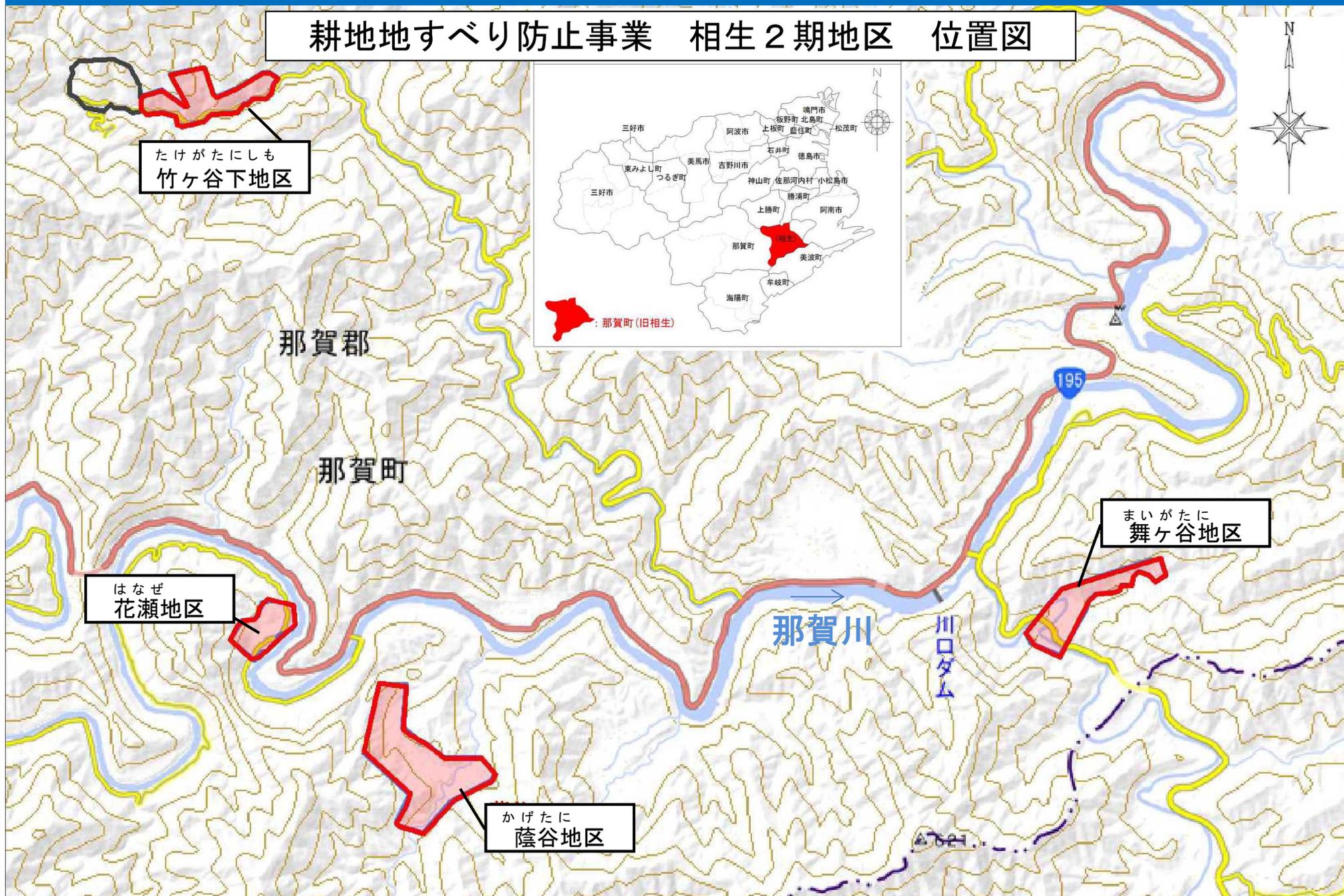


再評価【番号2】

耕地地すべり防止事業
相生2期地区

1. 事業箇所

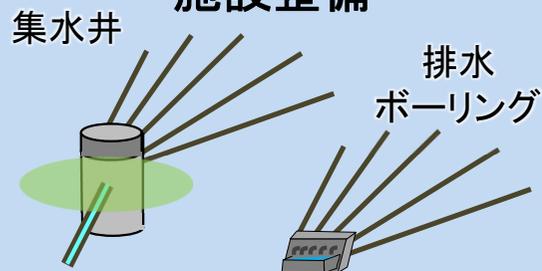
耕地地すべり防止事業 相生2期地区 位置図



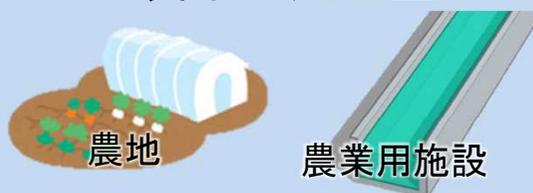
2. 事業計画

地すべりによる被害を除去・軽減するため
「地すべり防止施設の整備」を実施

施設整備



農業生産基盤



生活基盤



維持・保全を図る

地区内の営農状況等

水稲



ケイトウ



人家、道路



3. 事業内容(地すべり対策工の模式図)

抑制工

地形や地下水の状態などの自然条件を変化させることによって、地すべり「滑動力」と「抵抗力」のバランスを改善し、地すべり変動を抑制させる工法

集水井工

井戸を掘り、中から集水ボーリングを施工し、地下水を排除する

排水ボーリング工

地中に排水管を設置し、地下水を地表に排除

排水路工、承水路工

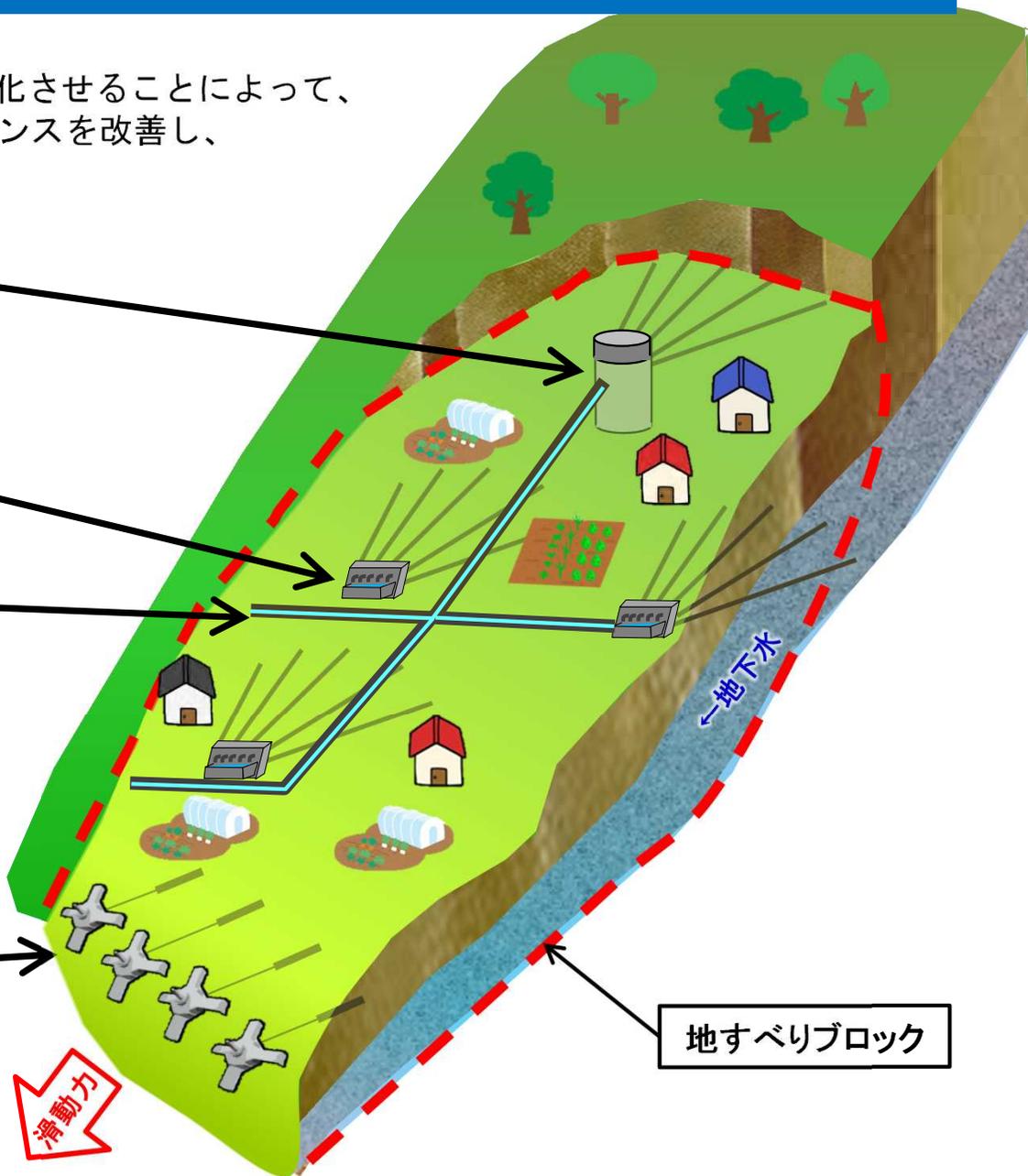
地表水や排水ボーリングからの排水を地下に再度浸透させないように排除

抑止工

設置した構造物の「抵抗力」により、地すべり変動を抑止する工法

アンカー工

構造物の抵抗力を利用して、地すべり変動を抑止する工法



4. 地すべりによる変状



5. 事業の進捗状況【花瀬工区】

降雨時の出水状況



水抜きボーリング工

Aブロック

水抜きボーリング工

水抜きボーリング工

施工前(排水ボーリング)



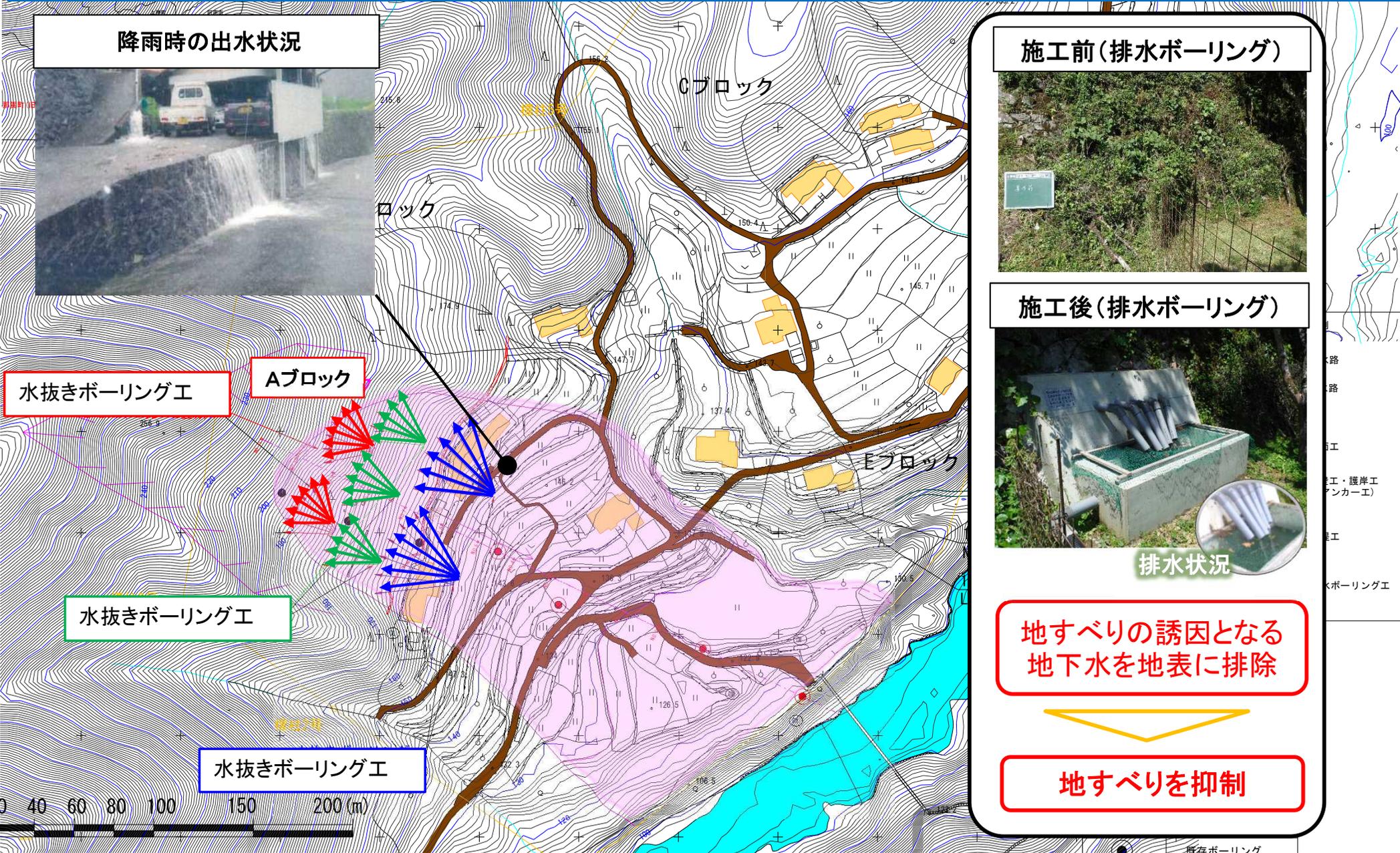
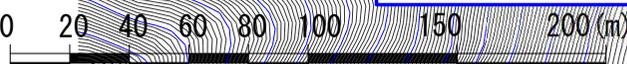
施工後(排水ボーリング)



排水状況

地すべりの誘因となる地下水を地表に排除

地すべりを抑制



6. 費用対効果

総 便 益

- 1 農地・農業用施設に及ぼす予想被害額
- 2 農作物に及ぼす予想被害額
- 3 家屋・山林に及ぼす予想被害額
- 4 町道・集会所などに及ぼす予想被害額

49億131万6千円

総 費 用

事業効果発現に必要な費用

9億3,252万5千円

$$\text{総便益} / \text{総費用} = 5.25$$

■今後の対応方針（案）

事業継続